

ワイン用ぶどう生産者技術セミナーを開催しました

令和6年1月19日に上田合同庁舎講堂でワイン用ぶどう生産者技術セミナーを開催しました。

このセミナーは、毎年冬期に生産者の皆さんの栽培技術の向上等を図ることを目的に開催しており、当日はワイン用ぶどう生産者やワイナリー、行政関係者など30名ほどの参加がありました。

始めに、上田農業農村支援センターから「令和5年ワイン用ぶどう栽培における栽培概要と問題となった事項」について、主に高温による栽培への影響や病害虫対策について報告しました。続いてマンズワイン小諸ワイナリーの邑田明氏から「マンズワインにおける有機栽培の取組」にて、「有機農業は周囲の環境や土壌、丁寧な栽培管理が大切」等の説明をいただきました。

最後に信州大学社会基盤研究所特任教授 フランス国家認定醸造士 榎本登貴男氏から「有機農業におけるオーガニックワイン造りの動向」と題し、世界的なワイン情勢やフランスでの有機栽培の考え方・栽培事例の講演があり、参加した皆さんは熱心に聴講していました。

今後も、生産者の栽培技術等の向上を図りながら、上小地域のワイン用ぶどうの生産振興につなげていきたいと思っております。



セミナーの様子